

株式会社 松屋 2016年1月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	9.0	1.1
② 銀座店	10.2	4.0
③ 浅草店	-5.6	-3.4

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
銀座本店	16.6	-6.0	40.8	27.8	26.8	29.1	35.2	20.2	16.4	5.3	5.4	9.0
松屋銀座	17.9	-4.8	44.7	30.4	29.8	32.9	39.5	22.0	18.2	6.4	6.1	10.2
松屋浅草	1.1	-17.5	3.3	0.2	0.1	-5.6	-5.0	-0.2	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店では、クリアランスセールによる売上確保と並行して、梅春物等のプロパー商品が2桁の伸長を見せました。婦人部門は先月に引き続き、前年より気温が高かった影響もあり、コート・ストールなどの防寒商材が不調でしたがニットやワンピースが好調に推移、紳士部門につきましては、コート含むアウターの動きがやや鈍かったもののマフラー・手袋などの雑貨の動きは堅調でした。免税対象売上につきましてはインターナショナルブランドや化粧品が引き続き売上を牽引しております。
浅草店	浅草店は、主力の惣菜が好調も、生鮮三品・和洋菓子・婦人服が今一步で売上高は前年を下回る結果となりました。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-4.0	-4.0
婦人服・洋品	2.4	2.5
子供服・洋品	8.8	8.8
呉服寝具他	27.9	30.9
衣料品計	3.1	3.3
身廻り品	16.7	16.7
雑貨	26.5	29.2
家具	-28.6	-28.7
家電	-18.4	-18.4
家庭用品	6.6	7.0
家庭用品計	-11.3	-11.1
食料品	1.6	4.7
食堂・喫茶	6.3	6.3
サービス、その他	1.6	0.1
合計	9.0	10.2

商品別概況(銀座店)

*紳士服・洋品は、防寒雑貨は好調も、暖冬の影響を受け防寒衣料が不調。売上高は前年を下回りました。
 *婦人服・洋品は、防寒衣料の不調を、ニット・ワンピース等アイテムがカバーし売上高は前年を上回りました。
 *子供服・洋品は、子供衣料品が大きく売上高を伸ばし全体を牽引しました。
 *その他衣料は、きものが好調に推移し売上高は前年を大幅に上回りました。
 *身廻り品は、ブーツが不調も、バッグやアクセサリが好調に推移し売上高は前年を大幅に上回りました。
 *雑貨は、化粧品、宝飾・時計が引き続き堅調に推移し、売上高は前年を大幅に上回りました。
 *家庭用品は、和食器、家具が不調に付き、売上高は前年を下回りました。
 *食料品は、和洋酒が全体を牽引し売上高は前年を上回りました。